

乳休薬60時間

グラム陽性菌への強い抗菌力を誇る

“ピルリマイシン”を主成分とした、

リンコマイシン系 **乳房炎治療薬**。



動物用医薬品 要指示

泌乳期用

ピルスー®

特長

- 乳休薬60時間
- グラム陽性菌に対する強い抗菌力
- 組織浸透性が良い
(50%は乳房内に、50%は乳腺組織～体内に分布)



黄色ブドウ球菌の 乳房内感染メカニズム

黄色ブドウ球菌乳房炎は難治性であり、新規感染の防止と摘発淘汰が主なコントロール方法となります。しかし、**黄色ブドウ球菌の感染メカニズム**を理解することで、治療効果を向上させることができます。



黄色ブドウ球菌乳房炎

治療のポイント

- 慢性化する前に早期発見
 - ▶ 初産牛で要注意！
- 組織浸透性の高い抗菌剤の選択
 - ▶ 乳腺組織深部へ到達可能
+ 好中球内へ浸透可能
- 好中球が壊れる(寿命)まで、
乳腺内で抗菌剤の有効濃度を維持
 - ▶ 放出された黄色ブドウ球菌による再感染を防止



※出典：Virginia Cooperative Extension Publication 404-229